

年末年始の大雪に伴う除雪対応について

1 当市の除雪実施体制について

- ・ 除雪区域 市内を西部第一地区・西部第二地区・中部第一地区・中部第二地区・南部地区・東部地区・南郷地区の7地区（別紙参照）に分割し、主に業務委託（81業者・215台）により除雪を実施。
- ・ 除雪延長 1,125.2 km
【内訳】
 - 幹線道路（主要な道路・バス路線・公共機関への道路等）：684.9 km
 - 一般道路（その他の生活道路）：440.3 km
- ・ 出動基準 降雪状況、気象情報等を勘案しながら、積雪概ね5 cmで出動する。
- ・ 除雪方法 幹線道路は2車線、一般道路は1車線確保を目標に、交通量の多い幹線道路及びバス路線、一般道路の順に除雪している。
降雪量が多く、1回の除雪で車線確保できない場合は、受託業者が担当路線のパトロールを実施し、再度除雪作業を実施することとしている。

2 年末年始の除雪実施状況について

- ・ 気象状況 年末にかけての強い冬型の気圧配置の影響に伴い、12月30日未明から降り始めた雪が、当市の12月における **24時間降雪量の記録（最大22 cm）を更新**。その後、年が明けてからの1月7日夜から8日未明にかけて、低気圧が急速に発達しながら、東北地方を通過したことで猛吹雪となり、**24時間降雪量が20 cmを超える降雪を観測。7年ぶりに最深積雪が40 cmを超えた（最大積雪深44 cm）**。また、年末年始の寒波に伴い、**日最高気温が0度未満となる真冬日が8日間（12月31日から1月2日まで3日間連続、1月6日～1月10日は5日間連続）**であった。
- ・ 除雪状況 12月30日の未明から、全業者がバス路線等の幹線道路から順次除雪を行ったが、降雪に除雪が追い付かない状況であった。
また、除雪作業で残った雪が圧雪された状態のまま、年末年始の真冬日が続いたことにより、^{かたゆき}堅雪に変化したことで、幹線道路の除雪作業が順調に進まず、生活道路となっている一般道路の除雪の作業進捗に影響が出た。

3 除雪要望について

- ・ 要望件数 1,119件（令和2年12月30日～令和3年1月15日まで）

4 現在の除雪作業状況について

現在は、一般道路の除雪作業を実施している。

【令和2年度 除雪区域図】

